

多高通信

第130号 平成28年5月30日発行



さどく ゆたかに たくましく
宮城県多賀城高等学校

1学年校外オリエンテーション

5月2日、秋保リゾート森林スポーツ公園において1学年の校外オリエンテーションが行われました。入学後のオリエンテーションの一環として、友人同士や教員との親睦を深めるものです。豊かな自然の中で、普段の学校生活とは一味違った経験ができ、素敵な笑顔がたくさん見られました。

■相澤 舞(1年4組 多賀城中出身)

多賀城高校に入学してから初めて行う学年行事だったので、最初は、楽しみと緊張が混ざり合ったような気持ちでした。私が印象に残っている場面は2つあります。1つは、午前に行ったドッチボールです。私のチームは1回戦で負けてしまったのですが、試合の後に「お疲れ様」「すごかったね」などと、お互い言葉を掛け合ったり、同じクラスのチームを応援しあうなど、クラスの友達との仲が深まったようでした。もう1つは、昼食のバーベキューです。私の4組では席をくじびきで決めたので、一緒に食べたのはいつも学校で一緒に昼食を食べている友達ではありませんでした。しかし、普段の学校生活では気づかなかったその人なりの良さや個性などに気が付くことができたと同時に、新しい友達とたくさん話し、楽しい時間を過ごすことができて良かったです。



お昼はバーベキュー



白熱！ドッチボール大会

今回のオリエンテーションでは、同じ学年・クラスの仲

間と協力し合い、コミュニケーションを取り合う場面がたくさんあり、親睦を深めることができました。これからも多くの行事が行われると思いますが、今回の経験を生かし、楽しい思い出を一つでも多く作りたいです。

吹奏楽部 第39回定期演奏会

5月4日、多賀城市文化センター大ホールにて、本校吹奏楽部定期演奏会を開催しました。今回は、吹奏楽指導で著名な、元精華女子高校、現在は、長崎県活水中学校・高等学校吹奏楽部顧問の藤重佳久先生を客演指揮にお迎えしました。藤重先生

客演指揮・藤重先生



は「吹奏楽ミラクル先生」としてテレビ番組にも取り上げられており、部員一同大変勉強になったとともに、楽しく演奏することができました。

■部長 佐藤海仁

(3年2組 塩竈三中出身)

このような演奏会を開催できましたのも、御協賛いただきました企業の皆様をはじめ、日頃からサポートして頂いている吹奏楽部保護者会、演奏会運営に大きく尽力頂いている文化ホール職員の皆様のおかげと、心から感謝申し上げます。昨年の全日本吹奏楽コンクールでは、東北大会金賞を受賞することができました。その先輩方の記録を越えて全国大会に出場することを目標に、部員一丸となり日々練習に励んでいます。今年も例年と比べてとても早い時期の演奏会ということもあり不安や焦りが多くありました。本番までに間に合わないのではと思うことが何度もありましたが、その困難もより多くの感動をお客様に届けたいという思いで乗り越えてきました。

当日はおかげさまで会場が超満員の中、大成功を収めることができました。ご来場くださった皆様をはじめ、ご支援くださった方々、本当にありがとうございました。



洞爺湖有珠山ジオパーク

巡検に行ってきました！

5月18・19日の2日間、本校生徒有志4名が北海道の洞爺湖有珠山ジオパーク巡検に参加しました。北海道の室蘭栄高校との合同学習で、大地の変形を示す様々な証拠を探したり、断層を直接観察することで、噴火活動を直接観察することで、噴火活動による地形の変化などを推定・考察しました。

■金原龍飛(2年7組 中野中出身)



室蘭・地球岬にて

ジオパーク内の遊歩道を観察しています。



今まで自分が思っていた火山の印象とは全くと言っていいほど大きな違いがありました。有珠山が噴火した当時は周りに人も生活していて、建物なども建っていました。しかし、噴火により、それらはほとんど崩壊し、人が住めるような環境ではなくなっていました。しかし、すっかりなくなってしまうた生活の跡とは対照的に、噴火の跡ははつきりと残っており、自然の力とは人間の常識を覆すものだと改めて感じさせられました。

災害科学科特別授業

地形や地質の特性と災害

実験も交えての授業でした。



5月25日、災害科学科の授業「社会と災害」において、大崎市立鹿島台中学校の深瀬規友先生を講師にお迎えし、「地形や地質の特性と災害」と題し特別授業を行いました。深瀬先生は鉱物鉱床学をご専門とし、東北地方から北海道南部地域の地質工学を基礎とした災害・土木・環境・地下資源・活断層などの多岐にわたるコンサルタント業での経験を生かし、「液状化」「地下水と安定勾配」などのテーマについて、

実験・実演を交えながら楽しく分かりやすい授業を行っていただきました。

■1年7組 石崎 蒼良(1年7組 東仙台中出身)

今回、2時間連続で「災害」について特別授業をしていただきました。災害科学科に入学してから実習を伴う授業を受けたことがなかったため、とても興味深い2時間でした。現代は社会条件の関係から、災害を受けやすい社会基盤であるということがわかりました。日本に住んでいるかぎり、「災害」とは切っても切れない関係にあることを、あらためて感じさせられた瞬間でもありました。実習では、液状化が発生する仕組みが浮力によるものであると知り驚きました。

これから災害科学科の一人として学ぶにあたって、「自分自身の目でみて理解を深める」、つまり、「実学を大切にする」ことが重要！だと深瀬先生に教えていただきました。これからの3年間、実験や実習をとおして実学の活用を目標に生活していきたいと思えます。

部活動 活動レポート

女子テニス部 齋藤千紗 東北大会出場！

まず、今回東北大会に出場できて本当にうれしかったです。今までずっと勝てなかった相手に初めて勝てたことや、いつもより内容の濃い試合をできたということ、大きく成長できたことと実感できる試合でした。東北大会まで残り少ない部活動の時間で、さらに、技術・メンタルともに向上していけるよう頑張りたいです。そして、休みの日にも関わらず全員で応援に駆けつけてくれた部員の皆、出場と一緒に喜んでくれた両親、顧問の東館先生への感謝の気持ちを忘れず、全力で戦ってきたと思います！

(3年1組 しらかし台中出身)

軽音楽部 松島パークフェスティバル

高校生ステージ グランプリ受賞！

5月22日、松島海岸で音楽イベント「松島パークフェスティバル」が行われました。今回から新たに企画された「高校生ステージ」に軽音楽部から4バンドがエントリーし、3年生バンド Ferris(フェリス)がグランプリを受賞しました！



松島をバックに演奏しました！